

次回講座のご案内

●お話を楽しむ講座

テーマ「お話の実習と小道具製作」

く牛乳パックを使った自己紹介カード作り

日時 10月14日(水) 10時〜12時

会場 熊本市国際交流会館(予定)

●絵本を楽しむ講座(9月2日の振替え)

テーマ「ほら、こんなところに妖精が!」

日時 10月28日(水) 10時〜12時

会場 熊本市国際交流会館3階 研修室3(予定)

●物語を楽しむ講座

テーマ「日本の神話を学ぶ」

課題本『古事記物語』岩波少年文庫

日時 11月25日(水) 10時〜12時

会場 熊本市立図書館 集会室(予定)

※感染症拡大防止のため、参加ご希望の方は

FAXかメールでお申し込みください。

尚、社会状況により開催状況や会場などに変更が生じる場合がありますので、最新情報については当研究会HPでご確認をお願いします。



本はともたち!



8月1日付で異動し、勤務先が丸の内からお茶の水にオフィスがある業界団体に変わりましたが、月2回の一斉出勤日以外は在宅勤務をしています。毎日11時から勤務先のメンバーとZOOMで打ち合わせをしているので、孤立感はありません。メンバー企業の方々むけの勉強会や講演会は全てインターネット経由での開催となっています。会合終了後の懇親会で交流ができないのは寂しいのですが、距離・時間の制約が緩くなったことから、逆に会合への出席率は高くなっています。ウィズ・コロナの下、業務形態の変化は急速です。

6月1日から読み始めた『魔法科高校の劣等生』(佐島勤/これまで32巻)に続いて、7月は『本好きの下剋上』(香月美夜/これまで23巻)、8月半ばからは『ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているのか?』(大森藤ノ)とライトノベルにハマってしまっています。著者設定の世界の中で主人公達が活躍してくれる話で、いずれも飽きさせないのですが、一番のお薦めは『本好きの下剋上』です。本好きの女子大生が魔法あり世界の下町の幼女に転生するところから始まります。日本の現代生活の

中で得てきた知識・技能(料理、アクセサリ、本の作り方など)と幼女に備わった魔法力で様々なチャンスをつかみ、多くの人が本に親しめる社会にしたいという野望の実現に努力していく話です。辺境領の首都の下町の一角で始まった話が、首都全体、領地全体、さらには多くの領地から構成される王国全体へと広がってきており、今後の展開が楽しみです。異なる文化の中で生活する際における知識・技能、価値観の意義を考えさせてくれます。私が読み始めた頃には中野区図書館では予約できませんでしたでしたが、9月に入って確認してみたら収蔵されていた。要望があったのでしうね。

母が入居している高齢者住宅はコロナ新規感染者の拡大の中、来訪が制限されており、施設スタッフの方々のサポートの下、私たち兄妹は時々ZOOM越しで母と面談しています。実際に会って話ができる日が早く来ることを願っています。

(横田 真)

編集||金子・田原・堀<イラスト>安田晶子
特定非営利活動法人

熊本市子どもの本の研究会 発行

〒861-8029

熊本市東区 西原一丁目一五の二四

fax 096(382)5090